

“この春休み一番の思い出①”

「家族で少し遠出したことです。このご時世なので、なかなか出かけることができませんでした。そんな中計画してくれて行くことができました。久しぶりに海を見たり、自然の風景を見ることができたので良かったと思います。ホタテやサザエなど、たくさん海の幸をいただきました。」(1組)

「友達と朝早くに起きて大堀川をランニングしたことです。朝早く起きるのはとてもつらかったですが、ランニングをした後の達成感がすごかったです！運動した後に飲む水がとてもおいしくて、ハマってしまいました。」(1組)

「友達とバドミントンをして遊んだことです。元柏一小の人が多く、あまり話したことが無い人がいましたが、遊びを通じて仲良くなれたので嬉しかったです。しかし、時間を見ていなくて帰るのが 18:00 になってしまい親に怒られてしまいました。」(1組)

「特にどこにも行く所が無かったので、妹とゲームをしました。妹に勝ったり負けたりしたり、チームになった時は協力したりして楽しかったです。」(1組)

「久しぶりにいとこ達と会ったことです。新型コロナのせいで大分会えていなくて、久々に会ったら、年が下の子は背が伸びていたし、上の人はとてもおしゃれになっていました。食事はできなくて、喋っただけでしたが、とても楽しかったです。」(3組)

「キャンプに行ったことです。天気予報では雨だったのですが、その日はものすごく晴れていました。キャンプでは、バドミントンや釣りをしました。バドミントンは兄とやり、すごく白熱していて楽しかったです。釣りは釣れるまでだいぶかかりましたが、兄より先に釣れて嬉しかったです。」(3組)

「最終日の夜に贅沢をしたことです。姉が友達からいろいろと貰ってきたものと母が買ってきたものを食べました。ちなみに、苺と手巻き寿司です。部活があって疲れていたのもあって、超美味しかったです。」(3組)

よのなかルール 21 <「メシを食える大人になる！よのなかルールブック」高濱正伸監修>

「いいものにたくさんふれて「感じる心」をみがく。」

音楽、絵画、映画、小説…よのなかは一流のものにあふれている。
「これが好き！」というものを見つけたらたくさんふれて、どんどん吸収する。そして、いろいろなことを感じ取れる一流の感性をもった大人をめざそう！



